

第20期 (2026年3月期)

決 算 公 告

(2025年 4月 1日 から
2026年 3月 31日 まで)

鳥取県東伯郡琴浦町中尾84-1

米久おいしい鶏株式会社

貸借対照表

(2026年3月31日現在)

(単位:千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産	4,412,343	流動負債	3,145,393
現金及び預金	81,366	買掛金	1,669,751
売掛金	1,956,439	未払金	247,446
商品及び製品	79,623	未払費用	111,441
原材料	12,987	未払法人税等	796,720
仕掛品	234,401	未払消費税等	163,481
貯蔵品	2,640	預り金	2,491
関係会社預け金	1,978,510	仮受金	200
前払費用	24,479	賞与引当金	153,861
未収金	11,248		
その他	30,647		
固定資産	5,994,820	固定負債	317,997
有形固定資産	5,970,355	退職給付引当金	217,832
建物	2,543,026	資産除去債務	1,198
構築物	440,433	長期未払金	1,397
機械装置	1,393,672	繰延税金負債	97,568
車輛運搬具	8,279		
工具器具備品	269,668		
土地	1,122,542		
建設仮勘定	192,732		
無形固定資産	5,891	負債合計	3,463,391
ソフトウェア	5,891		
		純資産の部	
投資その他の資産	18,573	株主資本	6,943,773
出資金	375	資本金	290,000
長期前払費用	4,884	資本剰余金	590,000
差入保証金	13,313	資本準備金	590,000
		その他資本剰余金	-
		利益剰余金	6,063,773
		利益準備金	-
		その他利益剰余金	6,063,773
		固定資産圧縮積立金	583,117
		別途積立金	-
		繰越利益剰余金	5,480,656
		評価・換算差額等	-
		その他有価証券評価差額金	-
		繰延ヘッジ損益	-
		純資産合計	6,943,773
資産合計	10,407,164	負債・純資産合計	10,407,164

(注)記載金額は、千円未満の端数を切り捨てて表示しております。

注記事項

重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 資産の評価基準及び評価方法

(1) 棚卸資産

商品・原材料

先入先出法による原価法
(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)

製品・仕掛品

先入先出法による原価法
(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)

貯蔵品

先入先出法による原価法

2. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産

(リース資産を除く)

定率法

ただし、1998年4月1日以降取得した建物(建物附属設備を除く)及び、2016年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については定額法によっております。

なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。

建物	2年～40年
建物附属設備	2年～29年
構築物	2年～60年

無形固定資産

ソフトウェア

自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法によっております。

3. 引当金の計上基準

貸倒引当金

売上債権等の債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

賞与引当金

従業員賞与の支払に備えるため、支給見込額に基づき計上しております。

退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、退職金規定に基づく期末要支給額により計上しております。

4. 収益及び費用の計上基準

商品又は製品の販売に係る収益は、主に卸売又は製造等による販売であり、顧客との販売契約において、商品又は製品を引き渡す義務を負っており、これらの履行義務を充足する時点は、通常商品又は製品の引渡時であります。ただし、商品又は製品の出荷時から支配が顧客に移転される時までの期間が数日間程度であるため、「収益認識に関する会計基準の適用指針」第98項に定める代替的な取扱いを適用し、主として出荷時に収益を認識しております。

当期純損益金額

当期純利益

1,684,900千円

(注)記載金額は、千円未満の端数を切り捨てて表示しております。